

お問い合わせは財政課財政担当へ

電話 3880-5814

平成26年度

上半期財政状況を公表します

区では、年2回財政状況を皆さんにお知らせしています。今回は、4月1日から9月30日に行った主な事業や予算執行状況などを公表します。

金額などは、端数調整をしていないため、合計が一致しない場合があります。

平成26年度上半期財政運営の状況

「確かな明日のために 今、さらなる挑戦」と名付けた昨年度予算に続き、平成26年度予算は、「変化を力に、もっと前へ」と銘打ちました。その後、公共施設建設資金積立基金や義務教育施設建設資金積立基金において積立金の補正などを行い、歳入歳出それぞれ117億円増え、補正後予算額は2,681億円になりました。

平成26年度6月・9月補正予算の主な内容

大型ビジョン撤去事業経費の減
施設営繕事業経費の増
公共施設建設資金積立基金積立金の増
がん検診事業経費の増
区営住宅改修事務経費の減など

情報システムの構築、改造事業経費の増
区立小学校の改築事業経費の増
義務教育施設建設資金積立基金積立金の増
予防接種事業経費の増

復興税について

地方公共団体が行う防災・減災に必要な財源の確保に関する法律が平成23年度に公布されました。これを受けて、区は、27年度までに行う、緊急性が高く、即効性のある防災・減災のための事業を実施しています（平成26年度上半期に重点的に実施した事業まちづくり欄を参照ください）。

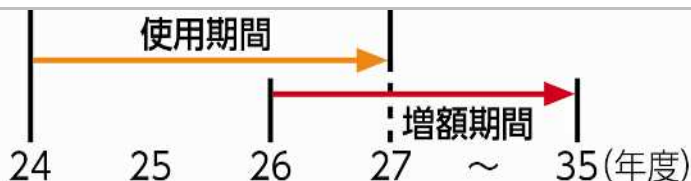
<<復興税の主な特徴>>

被災地向けとしてではなく、区内の防災・減災に使います。

緊急性が高く、即効性のある防災・減災に使用目的が限られます。

26～35年度に皆さんの特別区民税均等割額を年額500円増額し、財源を確保します。

税金を集める時期と使う時期が異なります。



特別区民税についての

お問い合わせは課税課庶務係へ

電話 3880-5847

平成26年度各会計予算執行状況 (平成26年9月30日現在)

一般会計

予算額 2,681 億円

歳入	収入済額	1,122 億円
	収入率	41.9 %
歳出	支出済額	1,049 億円
	執行率	39.1 %

国民健康保険特別会計

予算額 846 億円

歳入	収入済額	318 億円
	収入率	37.6 %
歳出	支出済額	351 億円
	執行率	41.5 %

介護保険特別会計

予算額 513 億円

歳入	収入済額	229 億円
	収入率	44.7 %
歳出	支出済額	193 億円
	執行率	37.7 %

後期高齢者医療特別会計

予算額 125 億円

歳入	収入済額	60 億円
	収入率	48.1 %
歳出	支出済額	43 億円
	執行率	34.1 %

26年度9月補正の議決日が9月30日だったため、当該補正金額は上表に含まれています。

収入率...収入済額を予算額で割ったもの。

執行率...支出済額を予算額で割ったもの。

平成26年度上半期に重点的に実施した事業

子ども

認定こども園事業	<p>私立認定こども園の設置者に対し、延長保育事業費などの一部を補助することにより、就労世帯の園選択機会の拡大と待機児解消に努めました。</p> <p>区立認定こども園では、小学校教育へとつなげていくため、幼児期にふさわしい教育・保育を行いました。</p> <p>【新規施設名】</p> <p>学校法人宝田学園</p> <p>西新井幼稚園（認定こども園幼稚園単独型）</p> <p>開設年月日 H26.4.1</p>
幼児教育振興事業	<p>幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図るため、あだち5才児プログラムの実践をはじめ、幼児と児童は交流活動、教員と保育者は交流研修で相互理解を深め、教育・保育に活かしました。また、長時間保育及び満3歳児入園を実施する私立幼稚園に運営費を助成し、保護者の園選択の環境を整備しました。</p>

<p>家庭教育推進事務</p>	<p>子どもの健やかな成長に欠かせない「基本的な生活リズム」を身につけるため「早寝・早起き・朝ごはん」カレンダーの取り組みやパンフレットの配布による啓発を実施しました。また、幼稚園・保育園の保護者などが実践する子育て学習や交流等の仲間づくり活動の運営に補助金を交付しました。</p>
<p>学力向上のための講師配置事業 【副担任講師配置】</p>	<p>小・中学校全校に副担任講師の配置を認め、少人数指導やチーム・ティーチングなどの学習指導や、基本的な生活指導を担当と連携して行いました。また、基礎学力重点校へ講師を増員配置し、支援を行いました。</p> <p>小学校 70校 108名配置 中学校 37校 46名配置</p> <p>平成26年9月30日現在</p>
<p>学力向上のための講師配置事業 【教科指導専門員配置】</p>	<p>生徒の基礎学力定着には教員の指導力向上も重要なため、教科指導専門員（国語・数学・英語）が巡回指導を行い、教員の授業内容改善・向上を図りました。</p> <p>中学校 教科指導専門員 13名</p> <p>平成26年9月30日現在</p>
<p>学力向上のための講師配置事業 【そだち指導員配置】</p>	<p>特定教科（国語、算数）の学習につまずきがある児童に対し、そだち指導員が別教室で、個別学習指導を行い、その早期解消を図りました。</p> <p>小学校 モデル校 7校</p> <p>平成26年9月30日現在</p>
<p>学力向上対策推進事業 【小学生基礎学習教室】</p>	<p>小学3・4年生を対象に、民間事業者を活用し放課後などの時間を利用して、四則計算や漢字の書き取りなどの基礎的な学習をしました。</p> <p>前期参加登録者 869人 前期期間中、水曜日8回・土曜日7回実施 実施校数 53校 自主実施校 17校を除く</p>
<p>学力向上対策推進事業 【中学生補習講座】</p>	<p>中学2年生を対象に、基礎的・基本的な学力の定着を目指し、夏休みに民間事業者を活用して補習講座（数学・英語）を実施しました。</p> <p>参加登録者 1,376人 夏季休業中、7日間実施 実施校数 37校</p>
<p>学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】</p>	<p>成績上位で学習意欲も高いが、経済的理由等により、学習塾などでの学習機会の少ない中学3年生を対象に、民間学習事業者を活用して「足立はばたき塾」を実施しました。</p> <p>参加登録者 90人 定期講座 土曜日、19回実施(内1回はテスト) 集中講座 夏季休業中、10回実施</p>

<p>学力向上対策推進事業 【中1 夏季勉強合宿】</p>	<p>小学校からの算数のつまずきを克服して中学の勉強に追いつくことを目的に、中学生 171 名が夏休み期間中に鋸南自然の家で4泊5日の「中1 夏季勉強合宿」を実施しました。</p>
<p>中学校放課後学習推進事業 【中学校図書館支援員の配置】</p>	<p>中学校全 37 校の図書館に学校図書館支援員を配置し（各校 1 名） 図書の整理や新書情報の発信、調べ学習のサポートなどを行い、生徒たちが自主学習や読書をする環境を整備しました。</p>
<p>教育課題解決への取組事務 【小中連携事業】</p>	<p>小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、モデル校 6 校の実践を生かして各校が交流活動や授業研究などに取り組みました。 小中連携校 37 組 75 校（小中一貫校を含む）</p>
<p>教職員の研修事務 【多層指導モデル】</p>	<p>特殊音節（のびる・つまる・ねじれる）のつまずきを早い段階で把握し、適切な指導を行う MIM（多層指導モデル）に全校で取り組み、小学校の教員を対象に研修会を 2 回実施しました。 MIM 研修会 参加者延べ 206 名（5 月 98 名、7 月 108 名）</p>
<p>自然教室事業</p>	<p>自然や地域文化に親しみながら体験学習に取り組むとともに、集団宿泊生活を通して心身の健全育成を図るため、小・中学校で2泊3日の自然教室を実施しました。 小学 5 年生（鋸南）54 校実施 小学 6 年生（日光）55 校実施 中学 1 年生または 2 年生（魚沼）延 36 校実施</p>
<p>放課後子ども教室推進事業</p>	<p>地域の方々の協力により、小学校施設（校庭や教室など）を活用した児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 実施校 全 70 校 実施延日数 5,586 日 参加延人数 322,368 人</p>
<p>体験学習推進事業</p>	<p>大学連携事業として、小・中学校で大学生との交流と学習意欲の向上を目指した体験活動を実施しました。 ふれあい動物教室(小) 9 校 832 名参加 大学遠足(小) 5 校 383 名参加 夢の体験教室(小) 1 回 320 名参加 体験！ 1 日大学生(中) 1 回 300 名参加</p>
<p>こども未来創造館事業</p>	<p>科学・運動・ものづくりプログラムなどを通じ、子どもたちが多くの体験をしました。また、7 月には子どもたちが「夏フェス」の運営に参画し、イベントの実施や部活動の成果発表をしました。 利用者数 809,009 人（4 月～9 月 西新井文化ホール含む）</p>

<p>小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】</p>	<p>児童・生徒の食に対する意識や食べる意欲の向上を図るため、小・中学校全校で給食時間の延長や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。</p> <p>実施日 平成 26 年 6 月 9 日（月）から 13 日（金）</p> <p>ルミネ北千住店開業 30 周年イベントにおいしい給食 PR ブースを出展しました。</p> <p>実施日 平成 26 年 9 月 20 日（土）21 日（日）</p> <p>食育&給食試食</p> <p>対象：未就学児と保護者 194 組 416 人参加</p> <p>小松菜蒸しパン試食 1,700 個配付</p> <p>あだちベジタベライフチラシ配付 780 セット</p>
<p>こどもと家庭支援事業 【不登校対策支援事業】</p>	<p>各学校における不登校対策への取組みを支援するため、登校サポーターの派遣、別室登校の人材派遣を行いました。</p> <p>登校サポーター 延べ 18 人</p> <p>対象児童生徒 34 人</p> <p>派遣経費 延べ 780 時間 726 千円</p>
<p>家庭福祉員保育経費助成事業</p>	<p>家庭福祉員（保育ママ、グループ保育 4 室）による家庭的保育サービスを提供し、運営費の助成を行いました。</p> <p>延べ 2,762 人利用 272,440 千円助成</p> <p>新規開業者 6 名</p> <p>家庭福祉員</p> <p>4 月開業者 3 名 H26.4.1</p> <p>5 月開業者 2 名 H26.5.1</p> <p>6 月開業者 1 名 H26.6.1</p>
<p>認証保育所等利用者助成事業</p>	<p>認証保育所や小規模保育室などの月ぎめ契約利用者の保育料負担軽減をするための助成を行いました。</p> <p>延べ 10,906 人利用 136,191 千円助成</p>
<p>認証保育所運営経費助成事業</p>	<p>多様な保育に対応する都市型の保育施設である認証保育所の運営に係る経費を助成しました。</p> <p>68 保育施設（区内 42、区外 26）</p> <p>739,373 千円助成</p>
<p>保育室運営経費助成事業</p>	<p>短時間勤務者や求職中の世帯向けである小規模保育室の運営に係る経費を助成しました。</p> <p>20 施設 200,227 千円助成</p> <p>ばんだ保育園六町目 H26.4.1 開設</p> <p>ぴっころきっず保木間 H26.4.1 開設</p> <p>キングダム・キッズ鹿浜 H26.4.1 開設</p>

<p>学童保育事務 / 学童保育室運営事業</p>	<p>せきや学童保育室(定員 40 名)、新田学園第二学童保育室(定員 35 名)、千住河原町学童保育室(定員 30 名)、つくしんぼ学童保育室(定員 30 名)を増室するとともに、千住・綾瀬・保塚・西新井地域において定員を増やし(計 75 名) 待機児童の解消に取り組みました。</p> <p>【新規開設】</p> <p>せきや学童保育室 2 組、新田学園第二学童保育室 2 組、千住河原町学童保育室 2 組、つくしんぼ学童保育室 2 組</p> <p>【開設年月日】</p> <p>H26.4.1</p>
<p>子育てサロン事業</p>	<p>本庁舎アトリウムで子育てサロンのパネル展を開催し、各サロンの様子やイベント内容などをPRしました。</p> <p>子育てサロン綾瀬で、男女参画プラザと共催の第 1 回イクメン講座を実施しました。赤ちゃんと遊ぶワザなどの講演と実演を通して、83 人の方に参加していただきました。</p>
<p>妊産婦・乳幼児相談事業 【こんにちは赤ちゃん訪問事業】</p>	<p>助産師又は保健師が家庭訪問し、新生児の発育、栄養、生活環境、疾病予防、母体の健康状態等育児上の助言指導を行い、産後の育児不安解消や乳幼児の疾病、異常の早期発見に努めました。</p> <p>赤ちゃん訪問連絡票受理件数 2,385 件 訪問件数 2,209 件 支出額 10,625 千円</p>

くらし

<p>地域人材育成事業 【あだち皆援隊】</p>	<p>地域活動を考える方を対象に「あだち皆援隊講座」を実施しました。</p> <p>6 月 1 日開講、フリーアナウンサー国井雅比古氏講演会 1 回、教養・実践講座 6 回運営、体験科目 4 種類提供</p> <p>上期講座参加者 延 290 人 活動体験者 延 23 人</p>
<p>町会・自治会の活性化支援</p>	<p>町会・自治会の自主防災倉庫設置、会館整備、新規事業に対して助成を行ったほか、区町会・自治会連合会等への運営助成を行いました。</p> <p>自主防災倉庫設置費の助成(5 件) 1,505 千円 会館整備費の助成(3 件) 20,252 千円 新規事業費の助成(3 件) 1,784 千円 区町会・自治会連合会運営助成(1 件) 2,200 千円 地区町会・自治会連合会運営助成(25 件) 7,378 千円 町会・自治会運営助成(435 件) 78,982 千円 法定手続費の助成(3 件) 332 千円 掲示板設置費の助成(32 件) 3,727 千円</p>

<p>孤立ゼロプロジェクト推進事業</p>	<p>地域における見守り活動を促進し、区民が社会的孤立状態になることを防止するため、区内 436 町会・自治会のうち 162 町会・自治会が「孤立ゼロプロジェクト」高齢者実態調査を実施しました。</p>
<p>東京藝術大学への研究委託</p>	<p>東京藝術大学に文化芸術振興を目的とする連携事業を委託し、学校訪問型音楽教育支援活動(60 回)、おとあそび保育士研修(5 回)、保育園出張コンサート(3 回)を実施しました。</p>
<p>介護予防事業 【一次予防】</p>	<p>身近な公園や広場などを利用して、誰もが気軽に楽しく健康体力づくりができる各種プログラムを実施しています。</p> <p>「パークで筋トレ」 15 会場、220 回 延参加者数 5,500 人</p> <p>「ウォーキング教室」 4 コース、3 回(1 回雨天中止) 延参加者数 95 人</p>
<p>介護予防事業 【二次予防】</p>	<p>介護予防チェックリストにより把握した介護予防の必要性が高い高齢者に対して、通所型介護予防事業(らくらく教室)を区施設等で実施しました。</p> <p>会場 26 か所 回数 26 クール 312 回(1 クール 12 日間) 参加人数 390 人 実施金額 11,976 千円(9/30 現在) 年間では、41 か所 93 回行う予定です。</p>
<p>特別養護老人ホーム等の整備助成事業</p>	<p>特別養護老人ホーム等の整備費を助成しました。既存施設分割補助分で、総額 36,257 千円です。</p> <p>特別養護老人ホーム「さくら」 16,780 千円 15 年目 / 20 年</p> <p>ケアハウスはごろも 19,477 千円 15 年目 / 20 年</p>
<p>健康あだち 2 1 推進事業</p>	<p>糖尿病対策アクションプラン改定版・同歯科口腔保健対策編の策定</p> <p>具体的な指標を加えた改定版と、子どもの歯科口腔保健を中心とした対策を盛り込みました。</p> <p>北足立市場の「野菜まつり」の開催 【実施日】6/11 来場者 293 人 8/27 来場者 740 人 ADMS による血糖値測定も同時実施</p> <p>ベジタベライフ協力店舗拡大 【目標】28 年度末までに登録数 600 店舗を目指します。 【9/30 現在】394 店舗(H25 年度末 82 店舗)</p> <p>糖尿病対策戦略会議の開催(9/8)</p> <p>上記アクションプランの内容についての検討等を行いました。</p>

<p>こころといのちの相談支援事業 /いのち支える寄り添い支援事業</p>	<p>初級ゲートキーパー研修の実施 【回数】2回 【参加者数】323名 いじめ対策と連動した小・中学校向け特別授業の実施 【回数】4回（小学校2校、中学校2校） いのち支える寄り添い支援事業 様々な生活上の困難を抱えた自殺念慮のある区民に寄り添う「パーソナルサポーター」による支援を実施 【支援者数】57名（H26.4～9月） 支援対象者・終了者に対して、社会適応の一助となる当事者の居場所づくりを推進 雇用・生活・こころと法律の総合相談会の実施 【実施日】6/2～6 相談者 49人 9/1～5 相談者 46人</p>
<p>ワーク・ライフ・バランス推進事業</p>	<p>ワーク・ライフ・バランス推進企業認定式と認定企業経営者と区長との意見交換会（4月22日）を行いました。 新規企業 12社、更新企業 31社 足立区しんきん協議会等関係団体との共催により、企業経営者を対象とする経営改革セミナー「経営改革に効くワーク・ライフ・バランス」（6月25日）を開催しました。 参加者 48人</p>
<p>ジェネリック医薬品普及事業</p>	<p>ジェネリック医薬品普及のために協議会を開催し、希望シールも平成25年度から継続して配付しています。医師会・歯科医師会・薬剤師会と協働して推進しています。 <ジェネリック医薬品普及協議会を1回開催> 委員謝礼 83千円 ジェネリック希望シール・リーフレット作成経費 437千円</p>
<p>産学公連携促進事業</p>	<p>区内企業と大学との連携促進を目的として、「技術勉強会」や「産学連携交流会」などの交流事業を6回実施しました。また、東京電機大学に配置した産学連携コーディネーターが区内企業からの技術相談（延べ113件）に対応しました。</p>
<p>緊急雇用対策事業</p>	<p>新たな緊急雇用対策事業として「地域人づくり事業」を実施しました。就職面接会や人材育成支援で雇用を拡大する事業と若手社員の離職防止を図る事業の実施により、これから働く人とすでに働いている人の両方を支援しています。 下記の6事業を開始 子育て終了後再就職希望者支援事業 介護人材雇用創出事業 介護職就職面接会事業 精神障がい者相談支援事業所サポート事業 警備業人材育成事業 若者定着支援事業</p>

<p>商店街活動支援事業</p>	<p>地域商業とコミュニティの活性化や観光文化の発展につながり、地域と密接に連携した集客力のあるイベントを主催する商店街等に対して補助を行いました。</p> <p>大師よさこいフェスタ 2014</p> <p>まちづくり研究会や西新井町会等の地域団体との連携による街おこしとして、西新井大師表参道や境内で15団体(約400人)によるよさこいの流し演舞を行いました。前週にはプレイイベントとして商店街の飲食店(11店舗)を中心に街コンを開催し、参加者の交流の機会の提供と集客力アップを図りました。</p>
<p>中小企業融資事業</p>	<p>区内事業者が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、融資のあっせんを行うとともに、経費負担の軽減として利子補給および信用保証料の一部補助を行いました。</p> <p>上半期実績 受付期間：4月1日～9月30日</p> <p>あっせん件数：1,076件</p> <p>あっせん金額：59億9,164万円</p>
<p>生活安全支援事務</p>	<p>犯罪多発地域と多発罪種にターゲットを絞った防犯対策「ビュー坊POWER大作戦」を、地域住民とともに実施しました。今後も犯罪抑止を図り、刑法犯認知件数を減少させ、体感治安を向上させます。</p> <p>ひったくり防止を目的に、自転車用カゴカバー(ビュー坊カバー)を4,000枚作成し、各種イベントで装着しました。</p>
<p>美化推進事業</p>	<p>区民の美化への取り組みが「点から面へ」「キャンペーンから日常へ」となることを目的に、各事業を実施。「花のあるまちかど事業」を区内各保育園や、「しょうぶまつり」等の各イベント会場にて展開しました。</p> <p>また、昨年度に引き続き、5～6月に「春のごみゼロ地域清掃活動」を全区的に展開しました。</p>
<p>生活環境保全対策事業</p> <p>【ごみ屋敷、不法投棄等対策事業】</p>	<p>ごみ屋敷対策</p> <p>新たに80件の相談を受け(累計313件)、32件を解決改善しました。このうち1件は地域との協力でごみ片付けを行いました。また草刈については、90件の相談を受け、63件が改善しました。</p> <p>不法投棄総合窓口</p> <p>投棄場所によって対応する担当部署が異なるため、窓口を一本化しました。また、私有地等への不法投棄についても、処分方法や防止策の相談を受け付けています。上半期は、6,258件の相談を受け付けました。</p>

<p>自転車の放置対策事業</p>	<p>放置自転車対策に有効な放置自転車業務と自転車駐車場管理業務の一括管理業務委託を、引き続き千住地区と竹の塚・西新井地区にて実施しました。</p> <p>社会実験としてスタートした「自転車無料引き取りサービス」は2,124台(4月~9月)の持ち込みがありました。</p>
<p>省エネ・創エネの普及促進</p>	<p>省エネ活動や再生可能エネルギーの活用を促進し、地球にやさしい低炭素社会を実現するため、各種補助を行いました。</p> <p>< 補助件数 ></p> <p>太陽光発電システム補助 336 件 (先着順 : 600 件予定)</p> <p>太陽熱利用システム補助 0 件 (先着順 : 20 件予定)</p> <p>施設用 L E D 照明等補助 48 件 (抽選 : 50 件予定、予定件数内のため抽選なし)</p> <p>環境配慮型機器等購入補助 1,000 件 (5 つ星家電等 先着順 : 1,000 件予定、受付終了)</p> <p>エネファーム補助 10 件 (抽選 : 前期・後期各 10 件、前期申請 67 件)</p> <p>< 補助金額 > 52,983 千円</p>
<p>資源化物行政回収事業</p>	<p>自動回収機による資源化物の回収</p> <p>ペットボトルと飲料缶の回収を継続して実施しています。ペットボトル(45店舗:338t)、飲料缶(10店舗:40t)を回収しました。</p>
<p>環境学習推進事業</p>	<p>「夏休み子どもエコプロジェクト(小学5年生)」、 「キッズISO(小学6年生)」により、各児童が家庭における節電等の実践に取り組みました。</p> <p>中学生を対象に「環境スペシャリスト発掘講座」を実施し、環境関連施設の見学や燃料電池等の実験を行いました。</p> <p>圀川では、8月にセミ羽化観察会、9月に自然観察会を実施しました。</p>

まちづくり

<p>鉄道立体化の促進事業 【竹ノ塚駅付近連続立体交差事業】</p>	<p>平成27年度の下り急行線高架化完成を目指して工事を進めています。工事に支障となる駅西口のバス乗降場を赤山街道へ移設しました。</p> <p>関連まちづくりは、地区計画及び景観形成方針の策定に向けた協議を進めました。</p>
--	--

区営住宅改修事務	<p>区営住宅等長寿命化計画に基づき、区営中央本町四丁目第2アパートの解体工事が完了し、建設工事に着手しました。</p> <p>区営住宅の集約を行う団地の居住者を対象に、他の住宅のあっせん等に取り組みました。</p>
《復興税事業》 老朽危険建築物対策事業	<p>老朽家屋等の危険解消件数 29件</p> <p>老朽家屋指導件数 81件</p> <p>老朽家屋解体助成件数 6件（うち復興税6件）</p>
《復興税事業》 建築物耐震化促進事業	<p>木造住宅の耐震診断助成件数 222件</p> <p>木造住宅の耐震改修工事助成件数 233件 （うち復興税203件）</p> <p>非主要構造部耐震工事助成件数 24件</p> <p>耐震相談会及び説明会を実施しました。</p>
細街路整備事業	<p>条例に基づいて指定された細街路路線を拡幅または築造しました。</p> <p>整備件数 61件</p>
道路の不正使用等に対する指導事業	<p>平成26年4月から、不法投棄対策の強化に取り組んでいます。</p> <p>4月から9月までの区道上の不法投棄数は320個、私道等の不法投棄相談は73件、重点指導は26件実施しました。</p> <p>防犯カメラを15台（25年度からの累計18台）設置し、予防対策に努めました。</p> <p>不法投棄は原則、見つけ次第撤去し、バイク等も3日で撤去しました。</p>
土地区画整理事業	<p>佐野六木土地区画整理事業</p> <p>仮換地引渡し率59%</p> <p>建築物等移転23棟、補償・工事</p> <p>上沼田南土地区画整理事業</p> <p>仮換地引渡し率100%</p>

経営改革

行政評価事務	<p>平成25年度に実施した「第二次重点プロジェクト」61事業および一般事務事業のうち区が指定した14事業について、区民評価委員会による第三者評価を実施しました（活動実績：全33回）。</p> <p>評価結果報告書を作成し区内図書館等に配布、かつホームページに掲載し区民に公開しました。</p>
納税事務 【遠隔地税滞納者調査業務委託】	<p>区外転出者の滞納者の訪問による状況調査業務を年間予算30万円で民間委託しました。</p> <p>平成26年度上半期は29件の訪問調査を行い、340,600円の納付がありました。納付に至らなかった案件は財産調査等を実施し、滞納処分を進めています。下半期は残りの27件を状況調査を実施します。</p> <p>【契約期間】H26.6.17～H27.3.31</p>

<p>納税事務 【納付案内センター業務委託】</p>	<p>平成 26 年度からは区営住宅使用料等を加え、税や保険料など 8 債権について、民間委託による電話または訪問による納付案内を実施しています。</p> <p>電話と訪問による納付案内で、上半期は 34,631 件の実績となりました。(前年上半期 25,594 件)</p>
<p>戸籍住民課窓口の業務等委託</p>	<p>平成 26 年 1 月から戸籍住民課窓口の業務等委託を始めました。7 月に東京労働局から委託内容については是正指導を受けたため、改善に向け段階的かつ計画的に是正措置を講じており、年度内に適正な委託に改めていきます。また、その結果は、東京法務局にも順次報告をしていきます。</p>
<p>ユニバーサルデザイン推進事業</p>	<p>ユニバーサルデザインのまちづくりを体系的かつ総合的に推進するため、「足立区ユニバーサルデザイン推進計画」を策定しました。</p> <p>「足立区ユニバーサルデザイン推進計画」に基づき、ユニバーサルデザインのまちづくり講演会などを実施しました。</p>
<p>「あだち広報」製作運営事業</p>	<p>全庁的な情報発信力強化に向け、区民の方が求めている情報を、より効果的な媒体で戦略的に発信していくための仕組みづくりに着手しました。</p> <p>今後も区の情報をさらに分かりやすく、魅力的に発信していきます。</p>
<p>世論調査事業</p>	<p>区民の意識や行政ニーズを把握するため、9 月に無作為抽出した区民 3 千人を対象に、区政に関する世論調査を実施しました。</p> <p>調査結果は、27 年 3 月末に報告書としてまとめ、ホームページに掲載し、公表する予定です。</p>

その他

<p>戸籍整備事務、住民基本台帳事務、課税事務 【証明書のコンビニ交付手数料】</p>	<p>平成 25 年 6 月 10 日から、住民票の写しなど各種証明書をコンビニエンスストアで発行しています。</p> <p>平成 26 年度上半期発行枚数計 15,819 枚 (4.1%)</p> <p>住民票の写し 7,482 枚 (4.5%)</p> <p>印鑑登録証明書 4,441 枚 (4.5%)</p> <p>戸籍証明書(謄本・抄本) 1,031 枚 (2.5%)</p> <p>戸籍の附票の写し 115 枚 (4.3%)</p> <p>住民税課税証明書 2,590 枚 (3.5%)</p> <p>住民税納税証明書 160 枚 (5.7%)</p> <p>()内は総発行数に占める割合</p>
<p>郷土博物館管理運営事業</p>	<p>博物館が保有する資料データを外部のサーバへ移行し、資料のインターネット公開の準備を進めています。</p> <p>資料検索システムの再構築 702 千円</p>

4月1日から9月30日までの収入の内訳

内 容	金 額
23区内で納められた固定資産税などを原資にした、収入不足の区への交付金（特別区財政調整交付金）	434億円
使用目的が制限される国・都からの補助金など（国庫・都支出金）	343億円
区民から納められた税金（特別区税）	174億円
前年度からの繰越金や使用料、手数料、諸収入など	107億円
使用目的を制限されない国・都からの交付金（地方消費税交付金など）	62億円
基金（貯金）の取り崩しなど（繰入金）	1億円
学校建設など、将来にわたる区民サービスのための国や銀行からの借入金	0億円

区有財産の現況（平成26年9月30日現在）

内 容	金 額
土 地	335万5,697.64㎡ 6,095億円
建 物	119万3,498.16㎡ 2,000億円
基金（貯金）	20件 1,154億円
債権など	345億円
物 品	2,975点 79億円
その他（工作物など）	162億円

1点100万円以上の備品など

区民への支出額と区民の負担額（上半期）

区の支出額（一般会計）に占める特別区税の割合 16.61%

区の支出額を一人あたりにすると	15万5,761円
（うち特別区税でまかなわれている負担額）	2万5,872円
区の支出額を一世帯あたりにすると	32万4,227円
（うち特別区税でまかなわれている負担額）	5万3,854円

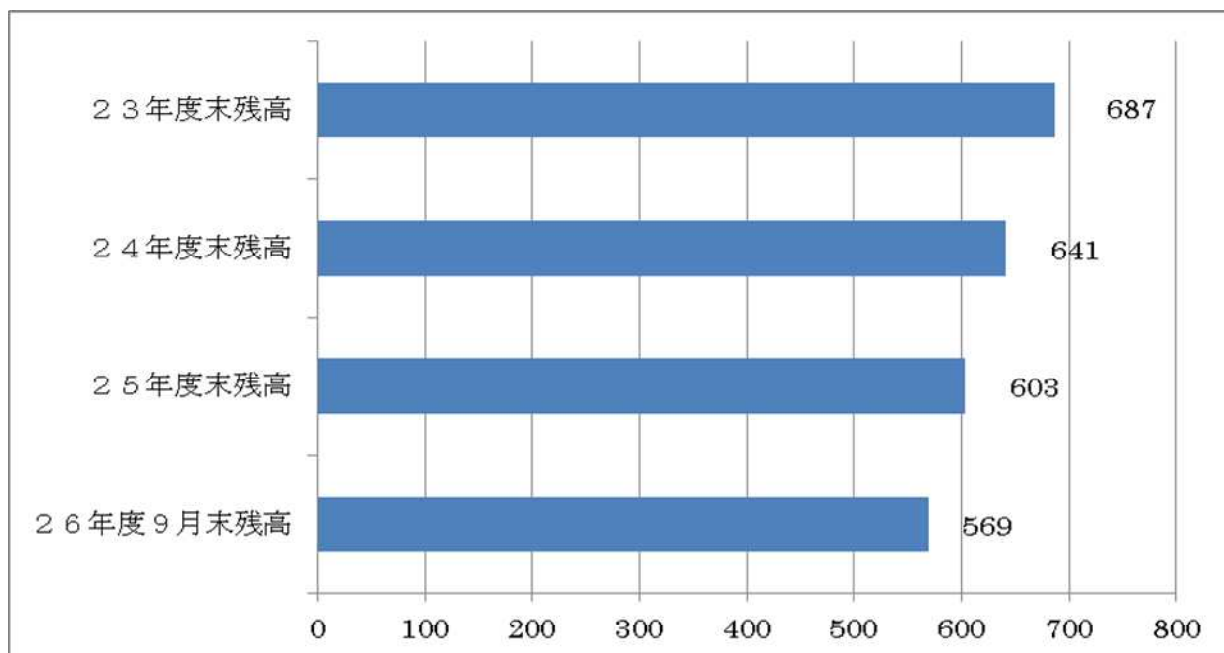
平成26年度上半期の一時借入金

一時借入金とは、支払い資金が不足した場合に、一時的に銀行などから借り入れる資金です。上半期（4月1日から9月30日）における一時借入金はありませんでした。

特別区債の現在高（平成26年9月30日現在）

区の施設、道路、公園など、将来にわたり区民サービスに寄与する事業のために借り入れた資金の状況です。（一般会計）

単位：億円

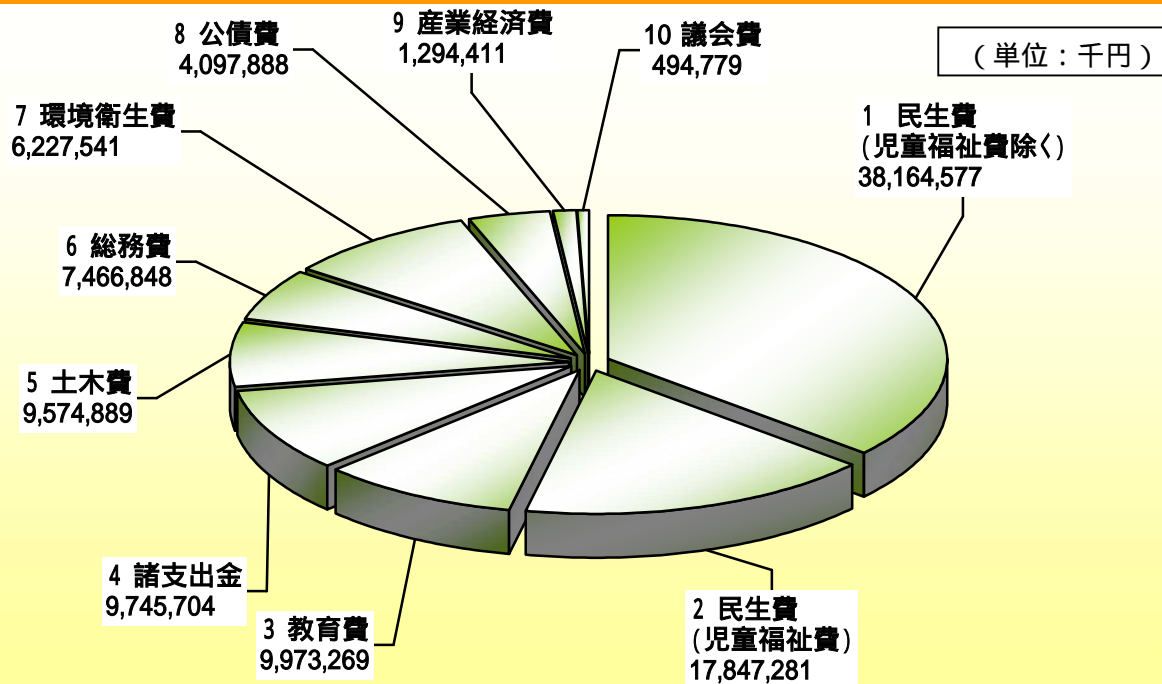


4月1日から9月30日までに区が使ったお金の使い道を1万円に置きかえると・・・

どのような目的にお金をいくら使ったかを示しています。なお、人件費は、それぞれの使い道の金額の中に含まれています。

使 い 道	金 額
1 高齢者や身体の不自由な方などへの福祉のために（民生費）	3,502 円
2 保育園、児童館のために（民生費）	1,743 円
3 校舎設備や生涯学習のために（教育費）	951 円
4 国民健康保険特別会計などの不足額に対する繰出金のために（諸支出金）	929 円
5 道路や公園の整備のために（土木費）	913 円
6 災害対策、広報・広聴のために（総務費）	712 円
7 保健所の運営や清掃事業などのために（環境衛生費）	594 円
8 区が借り入れた区債の返済のために（公債費）	391 円
9 地域産業の振興や消費者保護のために（産業経済費）	123 円
10 議会の運営のために（議会費）	47 円

平成26年9月30日現在の支出済額（一般会計）



お問い合わせは財政課財政担当へ
電話 3880-5814